



新井 陸

福岡家庭裁判所
家庭裁判所調査官補
(P4採用 法律系の学部出身)

就職先として裁判所を選んだのはなぜですか。

法学部に在籍しており、少年法を学ぶ中で家裁調査官のことを知りました。非行や家庭の紛争について、高度な専門知識を活用して背景事情を分析した上で将来を見据え、裁判官に意見を述べる家裁調査官の仕事内容に、その専門性の高さから強い興味を持ちました。

採用試験に向けて、どのような勉強をどのようなスケジュールで取り組みましたか。

大学3年生の夏頃から学内の公務員試験対策講座を受講しました。当初は幅広い科目の対策をしていましたが、大学4年生の4月頃からは家裁調査官の試験科目を重点的に勉強しました。特に記述式試験の答案作成や模擬面接に力を入れて取り組みました。

これからの目標を教えてください。

当事者の言動の真意や紛争の背景事情をしっかりと見極め、適切な問題解決に向けた援助ができるような家裁調査官になりたいです。そのために、人の心理や行動に関する様々な専門的知識や技能を着実に身に付けていきたいです。

